令和4年　第9回縄文川柳大会入賞者一覧

【一般の部】

《縄文大賞》

中條　徳翁（香川県高松市）「竹の花母は天寿を全うす」

《準賞一》

菅沼　匠（新潟県新潟市）「世界地図ひらくと戦火おさまらず」

《準賞二》

曽根　秀子（香川県さぬき市）「蝉しぐれ仏が半眼ひらくとき」

《準賞三》

三浦　友久（青森県五所川原市）「ひたすらに遮光土偶は春を見る」

《準賞四》

滋野　さち（青森県青森市）「たとう紙の形見は母の紅型の」

《準賞五》

大畑　廣起（岩手県盛岡市）「リハビリの指はいっぽんずつひらく」

【ジュニアの部】

《最優秀賞》

あべえいた（中条小学校5年）「こがねいろいなほなみうつ下校道」

《優秀賞一》

須藤　和音（中条小学校1年）「みついっぱいじゅえきがだいすきかぶとむし」

《優秀賞二》

わ田てつたろう（中条小学校2年）「オクラってみどりにひかるおほしさま」

《優秀賞三》

小宮山隼士（下条小学校6年）「夏の海水平線が光るとき」

《優秀賞四》

柳　空心（吉田中学校1年）「豪快に緑の瓜をまるかじり」

《優秀賞五》

峯　悠真（南中学校2年）「丘の上夕焼け色に実る柿」